

(第1号様式)

記入例

人材育成支援事業助成金申請書

令和〇〇年〇月〇〇日

一般社団法人かながわ土地建物保全協会会長 様

貴協会が行う人材育成支援事業助成金を受けたいので、関係書類を添えて申請します。  
なお、記載事項は事実と相違ないことを誓約します。

1 団体等の名称	(フリガナ) <b>NPOホウジン〇〇〇〇カイ</b>	
	<b>NPO法人 〇〇〇〇会</b>	
2 代表者名	(フリガナ) <b>ホゼン ジロウ</b>	法人の場合は、代表者印、団体の場合は、代表される方の印
	<b>保全 二郎</b> 印 ←	
3 住所等	(フリガナ) <b>ヨコハマシナカクニホンオオドリ33バンチ</b>	
	<b>〒231-8613</b>	
	<b>横浜市中区日本大通33番地</b>	
	TEL (△△△) □□□ - ◇◇◇◇	URL <b>www.〇〇〇.co.jp</b>
	FAX (△△△) □□□ - ◇◇◇◇	E-mail <b>×××@××.co.jp</b>
4 助成要望額	<b>50,000円</b> (千円未満切捨)	
5 助成希望等 講習会等	指定公益法人等の名称	← 当協会が指定した講習会等を実施する団体名と講習会などの名称を
	講習会等名称	
	講習会等の実施年月日	<b>令和〇〇年〇月〇日から令和〇〇年〇月〇日</b> までの <b>4日間</b>
	講習等の費用	受講料 @ <b>10,000円</b> × 5人 = <b>50,000円</b> 資料代 @ 円 × 人 = 円 合計 <b>50,000円</b>
6 講習会等を受講させる理由	<b>高齢者の見守り活動を実施しているが、新規スタッフを対象として、高齢者福祉の基礎知識、介護保険制度の基礎知識を習得させるため。</b>	
7 団体等の設立年月	昭和・平成・令和 <b>〇〇年〇月〇〇日</b>	
8 団体等の構成員	<b>代表 1人 スタッフ〇人 計 〇人</b>	

<p>9 団体等の 全体事業</p>	<p>(団体等が実施している全体事業の概要)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>規程等に記載されている法人(団体)の事業を記入してください。</p> </div> <p>(全体事業の収支予算)</p> <p>(収入の部) 会費収入 ○○円 事業収入 ○○円 合計 ○○円</p> <p>(支出の部) 人件費 ○○円 物件費 ○○円 合計 ○○円</p>			
<p>10 ライフサポート 事業と類似した 事業の概要等</p>	<p>(ライフサポート事業と類似した事業の概要)</p> <p>○○市○○区に居住する70歳以上の高齢者の中で、当会に登録した方を対象とし、月に1回以上の安否確認を実施している。</p> <p>(上記事業の収支予算)</p> <p>(収入の部) 会費収入 ○○円 事業収入 ○○円 合計 ○○円</p> <p>(支出の部) 人件費 ○○円 物件費 ○○円 合計 ○○円</p>			
<p>11 講座名義等</p>	<p>口座名義</p>	<p>NP0法人○○○○会 代表 保全 二郎</p>		
	<p>振込金融機関</p>	<p>○○銀行</p>	<p>支店名</p>	<p>○○支店</p>
	<p>預金種別</p>	<p>普通</p>	<p>口座番号</p>	<p>○○○○○○○</p>

注1：ライフサポート事業と類似した事業の概要等欄には、ライフサポート事業との類似性についても記載してください。

注2：ライフサポート事業との類似性が認められない場合、助成金を交付しないことがあります。

注3：年度ごとに定める年間総限度額に達した場合は、その時点で助成金の交付を中止します。

注4：指定講習会等の受講申込書の写し及び指定講習会等の内容が記載された書面（カリキュラム等）を添付してください。